

ながら

先日、私は駅でこのようなポスターを見ました。

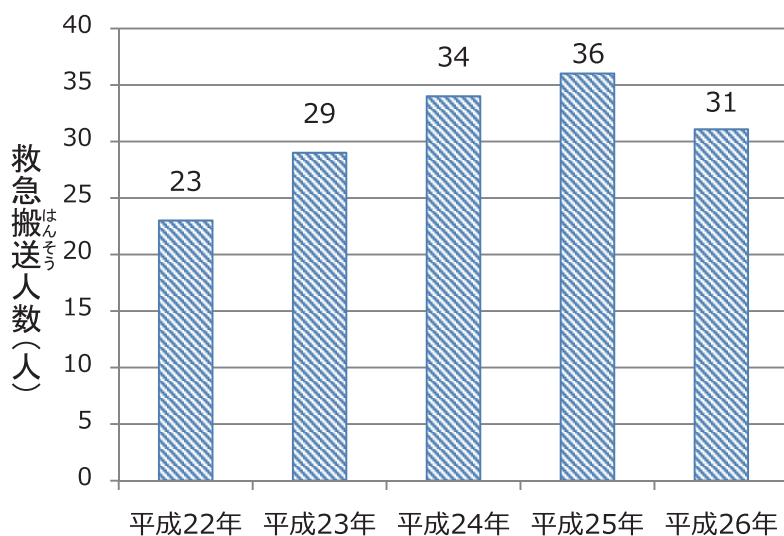


〔資料提供〕 一般社団法人電気通信事業者協会
 (「やめましょう、歩きスマホ。」キャンペーンポスターより)

歩きスマホ等に係る事故に注意！！

1 年別救急搬送人員

東京消防庁管内※1で平成22年から平成26年までの5年間で、歩きながら、自転車に乗りながら等の携帯電話、スマートフォン等に係る事故により153人が救急搬送されました。救急搬送された人の年別救急搬送人員では、平成26年は前年と比べて5人減少しました（図1）。



（図1）年別の救急搬送人員

※1 東京都のうち東久留米市、稲城市、島しょ地区を除く地域（東久留米市は平成22年4月1日より東京消防庁管内）

なぜ、このようなポスターをはらないといけないのでしょうか。
気になって調べてみると、このような記事を見つけました。

【参考資料】東京消防庁ホームページ

私は、こんなにもたくさんの人が事故にあっているということを知りませんでした。この中には、子供や高れい者もふくまれています。一つ一つの事故で、いったいどのようなことが起きたのでしょうか。搬送された人たちや家族はどのようなことを思ったのでしょうか。

「歩きながら携帯電話やスマートフォンを使うと危ない」ということは、携帯電話やスマートフォンを持っていない私にも分かることです。

では、どうして歩きながら携帯電話やスマートフォンを使ってしまうのでしょうか。



「〇〇しながら△△する。」

よく考えてみると、携帯電話やスマートフォンでなくても、同じようなことをしているかもしれません。いけないと分かっていることなのにやっしてしまい、はっとしたことはないでしょうか。……



考えよう

私^{わたし}たち一人一人は、どのようなことを心がけていけばよいのでしょうか。

